



日本はひとつ  
しごとプロジェクト

厚生労働省  
和歌山労働局発表  
平成24年5月29日

担当	厚生労働省 和歌山労働局 職業安定部職業安定課 課長 木村 孝 課長補佐 福岡 信一 電話 073-488-1160 F A X 073-475-0115
----	--

## 新規学校卒業予定者の就職支援の取組結果について

### ～「卒業前最後の集中支援 2012」により

### 1月～3月に未内定学生・生徒約455人の就職が決定～

かんだよしみ

厚生労働省和歌山労働局（局長 神田義宝）では、新規学校卒業予定者の厳しい就職環境を踏まえ、「卒業前最後の集中支援 2012」に取り組みました。わかやま新卒応援ハローワーク及び和歌山県内のハローワークにおいて就職支援に取り組んだ結果、着実な成果を上げましたので、その取組と実績を発表いたします。

和歌山労働局では、新規学校卒業予定者の厳しい就職環境（※1）を踏まえ、わかやま新卒応援ハローワーク及び和歌山県内のハローワークにおいて、将来の日本を担う新卒者が安定した仕事に就けるよう支援を実施、平成23年度においては、1,376人分の求人を開拓し、学校とジョブサポーターとの連携により1,135人の就職を実現しました。（※2、詳細は別紙1）

また、「卒業前最後の集中支援 2012」に取り組み、学校とジョブサポーターとの連携による個別支援の徹底等により、1月～3月末で、のべ2,210件の相談を実施するとともに、就職面接会を4回実施（参加企業数のべ143社、求人数693人、参加学生等294人）し、未内定の学生等455人（前年同期は382人）が就職決定するなど着実な成果をあげました。（※3、詳細は別紙2）

卒業後も就職活動を続ける未就職卒業者に対しても、引き続き6月末までを目途に、ジョブサポーターによる集中的な個別支援を実施し、1日でも早い就職の実現に向け、全力を尽くします。

## ※1 新規学校卒業予定者の就職環境

厚生労働省は、5月15日、平成23年度新規学校卒業予定者の就職内定状況を発表しました。

近畿の新規大学卒業者の就職率（平成24年4月1日現在）は93.0%（前年同期差1.6ポイント増）、和歌山の新規高校卒業者の就職内定率（平成24年3月末現在）は95.6%（前年同率）となっております。

なお、民間機関の調査では、平成25年3月卒業予定者に対する求人にも伸びがみられないなど、就職環境は依然として厳しいものとなっております。

### 【参考】

- ・全国の新規大学卒業者の就職率（平成24年4月1日現在）は93.6%（前年同期差2.6ポイント増）
- ・全国の新規高校卒業者の就職内定率（平成24年3月末現在）は96.7%（前年同期差1.5ポイント増）
- ・近畿の新規高校卒業者の就職内定率（平成24年3月末現在）は95.7%（前年同期差0.6ポイント増）

## ※2 ハローワークで 新卒者の就職支援を行っています。

- ① わかやま新卒応援ハローワーク及びハローワークにジョブサポーターを配置し、学校と連携したきめ細やかな支援を行っています。
- ② 新卒者が応募可能な求人を把握し、応募可能な求人の事業主に対し新規高校卒業予定者の応募が可能となるよう要請するなど、新規高校卒業者の応募可能求人の開拓に努めています。

## ※3 卒業前最後の集中支援2012

- ① 新卒応援ハローワークのジョブサポーターと大学のキャリアカウンセラーの連携を一層密にする等、学校の協力により、未内定の学生・生徒の情報を学校と新卒応援ハローワーク等で共有し、ジョブサポーターが電話等により新卒応援ハローワーク等への利用を呼びかけるなどにより、未内定の学生・生徒に対し、一貫した就職支援を行いました。
- ② 未内定の学生・生徒も対象とした、中堅・中小企業を中心とした就職面接会、求人説明会を開催しました。
- ③ 大学等のニーズに応じ、未内定の学生の多い大学に対し、ジョブサポーターによる出張相談・セミナーを重点的に行うなど、大学等と連携した支援を実施しました。
- ④ 学校と連携し、未内定の学生・生徒をもつ保護者に対し、就職の現状に対する理解を求めるとともに、学生・生徒に対して新卒応援ハローワークや最寄りのハローワークでの就職支援を受けることを勧めていただくための啓発文書を送付し、保護者の理解・協力を促進しました。

# ハローワークで新卒者の就職支援を進めています！ (別紙1)

和歌山労働局・ハローワークでは、将来の日本を担う新卒者が安定した仕事に就けるよう、新卒者・既卒者の就職支援を進めています。

## 「ジョブサポーター」の抜本的増員によるきめ細かな支援

ハローワーク・新卒応援ハローワークで学校と連携したきめ細かな支援を行っています。

【就職者数】 平成22年度 (平成22年9月～23年3月末) 506人  
平成23年度 (平成24年3月末まで) 1,135人

### 【主な活動】

- 新卒者・既卒者向けの求人開拓 (平成23年度は、1,376人分を開拓)
- 担当者制の個別支援 (定期的な求人情報の提供、応募先の選定や就職活動の進め方の相談、エントリーシートや履歴書などの作成相談、面接指導など)
- 学校担当者制による、出張相談・就職支援セミナーなど学校のニーズに合わせた支援
- 職業適性検査や各種ガイダンス・セミナーなどの実施



【新卒応援ハローワークで相談】

### ○「卒業前最後の集中支援」(平成22年度からの取組)

卒業が迫った年度末には、卒業までの就職を目標に、学校等の協力を得て新卒応援ハローワークやハローワークへの未内定者の誘導、ジョブサポーターによる電話等での来所の呼びかけ・来所者への個別支援、面接会の集中開催などを実施。

平成22年度は382人が就職(23年1～3月)、さらに卒業後も3か月以内の就職を目指し集中的に支援、6月末までに527人が就職。

### ○保護者への働きかけも進めています！

和歌山労働局等から学生・生徒の保護者に、就職をあきらめないこと、中小・中堅企業にも目を向けること、新卒応援ハローワークやハローワークを積極的に活用することなどを呼びかける啓発文書を送付。平成23年度(平成24年3月末まで)の送付件数は993件。

## 「わかやま新卒応援ハローワーク」を設置！

就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとしてジョブカフェわかやまに「わかやま新卒応援ハローワーク」を設置しました（平成22年9月24日～）。

【利用者数（延べ）】平成22年度（平成22年9月～23年3月末） **1,129人**      平成23年度（平成24年3月末まで） **1,957人**  
【就職者数】      平成22年度（平成22年9月～23年3月末） **266人**      平成23年度（平成24年3月末まで） **393人**



【ジョブカフェわかやま】



【新卒応援ハローワークの風景】

### 【主な支援メニュー】

- 全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供・職業紹介・中小企業とのマッチング
- 就職活動に役立つ各種セミナー
- 担当者を決めての個別支援（定期的な求人情報の提供、応募先の選定や就職活動の進め方の相談、エントリーシートや履歴書などの作成相談、面接指導など）

## 「3年以内既卒者の新卒扱い」の普及に取り組んでいます！

雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」（※）を改正（平成22年11月15日）し、事業主が取り組むべき措置として、**学校等を卒業後少なくとも3年間は新卒として応募できるようにすることを盛り込み**、和歌山労働局・ハローワークにおいて事業主への周知を進めています。

※ 雇用対策法第7条において事業主の努力義務として「青少年の雇用機会の確保」が定められており、事業主が具体的に取り組むべき事項を定めたものが「青少年雇用機会確保指針」です。

卒業後3年以内の既卒者を採用する事業主を支援するために、平成22年9月24日にこれらの方を採用する事業主への奨励金制度（※）が創設されました。

【雇用開始者数】平成22年度（平成22年9月～23年3月末） **136人**      平成23年度（平成24年3月末まで） **382人**

※ 3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金・新卒扱いで3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金

## 新卒者と中小・中堅企業とのマッチングに取り組んでいます！

和歌山労働局では、新卒者が中小・中堅企業の人事担当者に直接、仕事の内容・魅力などを直接確認・応募できるように、企業説明会や就職面接会を開催しました。**平成23年度(3月末まで)は20回実施。**

学生・生徒を対象とした各種面接会等

「きのくに人材Uターンフェア」(4月) 参加企業48社 求人数276件 参加学生319人

「近畿ブロック大学等就職フェア2011」(7月) 参加企業205社 求人数1,320人 参加学生2,798人

「新規高等学校卒業予定者企業説明会(田辺会場)」(11月) 参加企業19社 求人数70人 参加生徒63人

「新規高等学校卒業予定者企業説明会(和歌山会場)」(11月) 参加企業25社 求人数114人 参加生徒150人



【左:きのくに人材Uターンフェア】 【中:高校生対象企業説明会】 【右:高校生対象就職ガイダンス】

さらに、高校生を対象に、学校推薦開始前の職場見学会や就職ガイダンス、地元企業の高校内企業説明会などを行っています。

## ハローワークを通じて就職に結びついた好事例

### 事例1

卒業後の進路について考えがまとまらない高校生。公務員志望→民間への就職→専門学校への進学と二転三転したのち、地元での就職を希望。しかし、どんな仕事をしてよいかわからず、保護者と一緒に来所された。まずは、地元でどのような求人があるのか、ジョブサポーターが生徒に求人情報を提供し続けた。ジョブサポーターとの相談を重ねるうちに飲食店やホテルの調理補助・調理見習いの求人に興味を示し、それから希望職種は調理見習いと本人の「気づき」に至った。そして、受理した一般求人の中からジョブサポーターが高校新卒者でも応募可能と判断したホテルの調理見習いの求人の情報を提供。生徒もそこで働きたいと希望したため、求人者に高校生の応募が可能となるよう要請し、高校と連携の上、学校の紹介により応募、就職が内定した。

### 事例2

高校の先生から農林水産業への就職を希望する生徒についての相談が持ち込まれた。生徒は対人業務は苦手であるが、農林水産業の仕事に就きたいという強い意思表示があり、学校としても希望職種での就職を実現させたいとのこと。ジョブサポーターが管内の農林水産業の事業所をリサーチし、畜産関係の農業法人に求人開拓を試みた。農業法人の理事長からは「採用計画は無いが、本人にやる気があるのであれば前向きに検討したい」との回答。その後ジョブサポーターが何度も接触を持ち、理事長と高校の就職担当教諭とジョブサポーターが会合し、生徒が望むのであれば、夏休み中に職場を十分見学してもらって、そのうえで自分でやれそうか否か判断して見るとのことから理事長から合意を得る。生徒は夏休み中に職場見学を行い、従業員からの話も聞き、ここで働きたいとの結論に達したため、求人を依頼し、高卒求人を獲得し、学校より紹介、結果内定を得ることができた。

### 事例3

労働局主催の合同面接会に参加した結果、介護職員として新卒で採用された。しかし、採用した事業所の施設長がハローワークに来所し、「新卒で採用したが、指示した業務ができない。自分から進んで仕事をしないため、一度本人と相談してもらえないか」との相談があった。ジョブサポーターのカウンセリングにより、本人は福祉関係の仕事が好きであり、現在働いている施設で引き続き頑張りたいとあらためて働く意志について本人の再認識に至った。その一方で、周囲とのコミュニケーションがうまく取れていないことの本人の「気づき」に至った。そして、自分から積極的に周りの人に声をかけることを心がけるアドバイスを行った。その後、ジョブサポーターが事業所を訪問し、施設長と上司と面談。本人の意向とハローワークでの指導結果を伝えた。問題と思われた点についてはジョブサポーターから本人に助言した結果、改善される可能性が高いと判断したことと、本人が引き続き就労したい希望があること、福祉の仕事が好きであることを説明し、引き続き就労させてもらえるよう依頼した結果、引き続き雇用されることとなり、職場定着に至った。



# 卒業前最後の集中支援2012の取組状況 (別紙2)

新卒者の就職環境が依然として厳しいことを踏まえ、和歌山労働局では、未内定の学生・生徒が1人でも多く卒業までに就職できるよう、1月17日から3月末までを集中支援期間とし、「卒業前最後の集中支援2012」を実施しました。

## 主な取組

### 未内定の学生・生徒を「ひとりにしない」ジョブサポーターやキャリアカウンセラー等の連携による個別支援の徹底

【実績（1月～3月末）】

相談件数 のべ2,210件、 就職者数 455人

### 中堅・中小企業中心の就職面接会の開催

未内定の学生・生徒のために、中堅・中小企業を中心とした就職面接会、求人説明会をハローワーク等で開催

#### 【橋本伊都地域合同面談会】

開催日：平成24年1月18日、参加企業数：20社 求人数：82人 参加学生等数：28人

#### 【田辺企業合同面談会】

開催日：平成24年1月25日、参加企業数：29社 求人数：115人 参加学生等数：58人

#### 【ワークフェスタ2012合同就職面接会】

開催日：平成24年2月23日、参加企業数：69社 求人数：406人 参加学生等数：192人

#### 【わかやま企業説明会】

開催日：平成24年3月2日、参加企業数：25社 求人数：90人 参加学生等数：16人

# 行ってみよう! わかやま新卒応援 ハローワーク



就活ネバーギブアップ宣言!

ハローワークって、仕事を辞めた人が行くところと思いませんか？

新卒応援ハローワークとは、大学・短大・専修学校などの新規学卒者・未就職者の方に専門的な就職支援サービスを提供するハローワークです。

- ◎全国の求人情報（仕事情報・企業情報）が検索可能!
- ◎エントリーシート・履歴書の作成相談や面接指導も受付中!
- ◎就職フェアや各種セミナーを開催!
- ◎既卒者の方の就職を支援する制度も揃っています。

**所在地** 和歌山市本町2丁目45番地ジョブカフェわかやま1F (ぶらくり丁内)  
(本町二丁目バス停から徒歩約2分)

**電話** 073-421-1220

**開庁時間** 9:30~18:00  
(火曜・日曜・祝日及び年末年始は閉庁)

新卒応援ハローワーク **検索**



 和歌山労働局・公共職業安定所